

項目	新たな森づくりの推進	NO	3-1
----	------------	----	-----

事業名	やまがた緑県民会議		
事業費	1,459 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

## 1 目的

やまがた緑環境税を活用する施策を適正かつ効果的に進めるため、次の業務を担う外部委員の第三者機関として設置。

- ① 基金充当事業の効果についての評価、検証
- ② 施策等の制度・仕組みの点検、見直しに関する協議
- ③ 公募事業の内容の審議、採択の可否についての意見の具申
- ④ 新たな森づくりの普及啓発の推進 など

## 2 事業概要

### ■やまがた緑県民会議の開催（4回開催）

（第1回：6月2日、第2回：8月18日、第3回：9月7日、第4回：3月）

#### 第1回：6月2日

- ・平成26年度税活用事業の実績
- ・平成27年度税活用事業の計画等
- ・やまがた緑環境税制度の評価・検証

#### 第2回：8月18日

- ・やまがた緑環境税制度の評価・検証

#### 第3回：9月7日

- ・平成28年度税活用事業の取組状況
- ・やまがた緑環境税制度の評価・検証

#### 第4回：3月

- ・平成28年度税活用事業の評価検証 ・平成29年度税活用事業の概要
- ・平成29年度公募事業の審査 ・平成29年度森林整備事業の実施計画

## 3 成果と課題

### 【成果】

- ・やまがた緑県民会議による税事業の評価・検証により、透明性の高い事業執行がなされている。

### 【課題・対応】

- ・引き続き、税事業に係る評価検証の内容の透明性を確保していくうえで、ホームページ上で情報公開していくほか、事業効果や目標の達成状況などについて、多様な広報媒体を通じて情報発信し、県民の理解向上を図っていく。

やまがた緑環境税を活用した取組み  
【平成 28 年度やまがた緑県民会議の取組事例】

第 1 回やまがた緑県民会議（自治会館 6 月 2 日）



会議状況

第 2 回やまがた緑県民会議（県庁講堂 8 月 1 8 日）



会議状況

第 3 回やまがた緑県民会議（鶴岡市西郷地区農林活性化センター 9 月 7 日）



会議状況



現地視察

第 4 回やまがた緑県民会議（県庁講堂 3 月 2 3 日）



会議状況

項目	新たな森づくりの推進	NO	3-2
----	------------	----	-----

事業名	森づくりサポート体制推進事業		
事業費	12,811 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

### 1 目的

- ① 県民参加の森づくり活動を総合的に支援する。
- ② 森づくり活動及び森林環境学習等を推進する人材を育成する。

### 2 事業概要

- ① 森づくりサポート体制推進事業  
(やまがた公益の森づくり支援センターに業務委託)
  - (1) 森づくり活動団体支援業務
    - ・ 森づくり活動団体への支援  
(安全研修会、交流研修会、森づくりセミナー&活動報告会の開催)
    - ・ 森づくり活動団体との連携  
(ネットワーク化の推進)
  - (2) やまがた絆の森づくり運動の推進業務
    - ・ やまがた絆の森づくり運動 (企業への支援)  
(森づくり活動支援、活動候補地パンフレット作成、普及啓発活動)
  - (3) 共通事項
    - ・ 森づくり指導者ステップアップ支援業務  
(実践研修)
    - ・ 森づくり指導者マッチング促進業務  
(指導者の派遣、要望調査、指導者の勧誘)
    - ・ 森づくりに関する情報収集及び提供 (主にHPによる)  
(活動情報、イベント情報、機材等情報、相談窓口の設置)
- ② 森づくり支援人材育成事業  
(山形県森林研究研修センター実施)
  - ・ 森林入門研修  
(森林入山に必要な基礎的知識の習得)
  - ・ 森林専門研修  
(森林案内に必要な知識や作法の習得)
  - ・ 森林実践研修  
(安全な森林整備等に必要な技能の習得)

### 3 成果と課題

#### 【成果】

- ① 森づくりセミナー&活動報告会の開催により森づくりの輪が広がった。
- ② 森づくり活動団体等の活動を支援するための人材 (森づくりサポーター) を育成。(研修会3回開催)

#### 【課題・対応】

- ① 森づくり活動団体間のネットワークを構築し、相互に協力し合える体制の整備を図る。
- ② 森づくりサポーターの活動を支援する仕組みを構築し活動の促進を図る。

やまがた緑環境税を活用した取組み  
【平成 28 年度森づくりサポート体制推進事業の取組事例】

森づくりサポート体制推進事業

森づくり活動団体の活動支援



森づくり活動安全研修会



森づくりの活動報告

やまがた絆の森づくり運動の推進



企業の森づくり活動支援



活動紹介パネル展示

森づくり指導者の育成

森づくり活動に関する情報発信（HP）



森づくり指導者 OJT 研修

やまがた 公益の森づくり支援センター  
～みんなが森の応援団～

センター紹介 森づくりカレンダー 支援事業 助成金 ホランティア団体 やまがた絆の森 森の資料集

森づくりカレンダー

2017年3月

すべて 村山地区 最上地区 置賜地区 庄内地区 県外

日	1	2	3	4	5
3/ 1(水)					
3/ 2(木)					
3/ 3(金)					
3/ 4(土)					
3/ 5(日)					
3/ 6(月)					
3/ 7(火)					
3/ 8(水)					
3/ 9(木)					
3/10(金)					

開催地区  
村山地区 (782)  
最上地区 (292)  
置賜地区 (576)  
庄内地区 (424)  
県外 (250)  
カテゴリを追加 (1)

開催月  
月を選択...

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成28年度森づくりサポート体制推進事業  
(森づくり支援人材育成事業)の取組事例】

○地域コミュニティでの森林保全活動や森林環境学習を推進するための人材(森づくりサポーター)を育成する。

### 森づくりサポーター育成(森林入門)研修

- ◆開催日 平成28年7月16日(土)~17日(日) 3名参加
- ◆場所 県立自然博物園・森林研究研修センター試験実習林

○奥山林と里山林の更新方法の違い等、森林の基本的知識を学ぶほか、森林活動におけるリスクマネジメントを実習する。



ギャップ形成から始まる奥山の天然更新



人の伐採利用から発生した里山二次林



野外活動における安全管理

### 森づくりサポーター育成(森林専門)研修

- ◆開催日 平成28年8月6日(土) 2名参加
- ◆場所 森林研究研修センター試験実習林

○森林環境教育のためのコミュニケーション方法と、アクティビティを実践し、森林環境学習の進め方を学ぶ。



講義「コミュニケーション技術」



Act「森の色さがし」



Act「森のすがた」

### 森づくりサポーター育成(森林実践)研修

- ◆開催日平成28年10月29日(土)~30日(日)、  
11月5日(土) 1名参加
- ◆場所 山形県律農林大学校(森林経営者育成講座と共催)

○森づくり活動に必要な技能及び知識を学び、安全なチェーンソー操作技術を身につける。



チェーンソーの点検整備



伐木実習



間伐木の選木方法の説明

### 研修コンプリートバッジ

○研修修了者には県産ヒノキ材のバッジを進呈。  
緑・黄・赤・青の葉っぱがそれぞれの研修修了の証です



項目	新たな森づくりの推進	NO	3-3
事業名	みどりの循環県民活動推進事業費		
事業費	10,373 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

## 1 目的

### ① みどりの循環県民活動の推進

植樹や間伐、木製品や木質バイオマスエネルギーの利用など「森を守り、育て、暮らしに活かす緑の循環システム」を体験できるメニューにより、森と暮らしのつながりを感じる取組みを年間を通して進めていく。

### ② やまがた緑環境税の普及啓発

やまがた緑環境税に関する普及啓発を実施する。

## 2 事業概要

### ① みどりの循環県民活動の推進

- ・ 「やまがた森の感謝祭2016」の開催（6/4遊佐町 遊楽里・西浜キャンプ場周辺町有林）
- ・ 地区感謝祭の開催
  - 村山 9/24 大山自然公園（大江町）
  - 最上 6/11 まむろがわ温泉「梅里苑」（真室川町）
  - 置賜 9/17 まほろば古の里歴史公園（高畠町）
- ・ 森のホームステイ事業
  - 竹ポット苗づくり（4月～11月）
  - 植栽 ・やまがた森の感謝祭2016（遊佐町）6/4 ・もくロックの森（南陽市）7/9
    - ・イオンの森（飯豊町）9/25 ・山形県トラックの森（山辺町）10/16
- ・ 間伐体験会及び森林のエネルギー見学会（10/15 11/6）
- ・ 木エクラフト体験会（9/22 10/22～23 11/19～20 11/26）
- ・ 森づくりリレーの実施（6月～3月）

### ② やまがた緑環境税の普及啓発

- ・ シンボルマーク焼印入りコースター、やまがた緑環境税名称入りボールペン及び鉛筆の作成
- ・ 県広報媒体を活用した広報・周知
  - （YBC「やまがたサンデー5」（7/10）、「森林やまがた」）
- ・ 山形県林業まつりでのPR（10/22～23）
- ・ やまがた環境展2016でのPR（11/19～11/20）
- ・ 県内公共施設等や大型ショッピングモールでの展示・PR
- ・ 広報誌「もりしあ」の発行・配布（B5判 年2回、18,000部/回）

## 3 成果と課題

### 【成果】

- ① 森と暮らしのつながりを感じる体験イベントに、多くの県民の方に参加していただき、森づくりの大切さについて実感してもらえた。
- ② 緑環境税の趣旨や活用事業をわかりやすく掲載した広報誌「もりしあ」を発行部数を増やし、銀行、などに置いて税の趣旨や税を活用している事業を県民に対して広く普及啓発を行った。

### 【課題・対応】

県民へ普及啓発を行なうため、普及啓発イベント、広報媒体、パネル展、普及啓発物品などを組み合わせ実施する。  
また、市町村との連携を密にして、イベントや広報誌を通して環境税の周知を図る。

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 28 年みどりの循環県民活動推進事業の取組み事例】

### やまがた森の感謝祭と各地域の森の感謝祭



みどりの循環利用推進宣言



森・川・海の生命のリレー



森づくり活動

- ▲やまがた森の感謝祭 2016    6月 4日    遊樂里・西浜キャンプ場周辺町有林（遊佐町）
- ▲村山地域森の感謝祭        9月 24日    大山自然公園（大江町）
- ▲最上地域森の感謝祭        6月 11日    梅里苑（真室川町）
- ▲置賜地域森の感謝祭        9月 17日    まほろば古の里歴史公園（高島町）

### みどりの循環県民活動推進事業

#### 森を守り・育てる



- ▲間伐体験会  
10月15日、11月6日  
山形市八森で実施  
・70名参加



#### 暮らしに活かす



- ▲木質パ 休ス製造工場見学  
（寒河江市）  
・ペレット工場と家庭用  
ペレットストーブを  
11月6日に見学  
・32名参加



- ▲木エクラフト体験  
・林業まつり  
（10月22日～23日）  
・やまがた環境展  
（11月19日～20日）  
その他、森の感謝祭、  
地域感謝祭などで実施

#### 森のホームステイの実施



- ▲森のホームステイ  
森で採取したドングリや稚樹を家庭や学校、職場などで2年間育ててもらい、再び森に返す活動です



- ▲普及啓発  
コースター、ボールペンの  
作成・配布



- ▲普及啓発  
広報誌「もりしあ」の発行



#### 森づくりリレー旗の実施



- ▲森づくりリレー  
やまがた森の感謝祭2016をスタートに、  
県内各地の森づくり活動をつなぎました。

項 目	新たな森づくりの推進	NO	3-4
-----	------------	----	-----

事業名	森林の水源涵養機能の理解促進		
事業費	355 千円	担当部局課	環境企画課

## 1 目 的

水資源の保全と森林の水源涵養機能の維持の大切さについて広く県民の理解を図り、森林整備や森づくり活動などの取組みを推進する。

## 2 事業概要

○水と森の保全に取り組む民間の活動の紹介等を通して、山形の美しい水と森を将来に伝えていくために必要な意識の醸成や行動の促進を図ることを目的として、「美しい水と森の講演会」を開催した。

開 催 日 平成28年8月24日（水）

開催場所 県庁講堂

内 容 水を育む森づくり「サントリー天然水の森」の活動

サントリーホールディングス株式会社

エコ戦略部 チーフスペシャリスト 山田 健 氏

参 加 者 81名

○水資源及び森林保全を啓発するため、森林の有する「水源涵養機能」を表現することが可能な模型（ジオラマ）を製作し、やまがた環境展2016においてデモンストラーションを実施した。

## 3 成果と課題

### 【成果】

○水資源及び森林の水源涵養機能の重要性についての啓発及び水資源保全条例や水資源保全地域の指定状況についての周知が図られた。

### 【課題・対応】

○引き続き、水資源及び森林の水源涵養機能についての重要性についての啓発、水資源保全条例、地域指定の状況についての周知を図る必要があるため、県内の各種イベント等においてPRを行う。



## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 28 年度森林の水源涵養機能の理解促進の取組事例】

水と森の保全に係る民間の活動を紹介する「美しい水と森の講演会」を開催



【美しい水と森の講演会 (H28. 8. 24 県庁講堂)】

水資源及び森林保全を啓発するための模型（ジオラマ）を製作し「やまがた環境展 2016」において、デモンストレーションを実施



【「やまがた環境展2016」におけるデモンストレーション (H28. 11. 19、20 山形国際交流プラザ)】

項目	新たな森づくりの推進	NO	3-5
----	------------	----	-----

事業名	やまがた緑環境税広報啓発事業		
事業費	357 千円	担当部局課	総務部税政課

### 1 目的

やまがた緑環境税の制度や、やまがた緑環境税基金を活用した事業の必要性及び重要性を啓発する。

### 2 事業概要

タウン情報誌「月刊山形ZERO☆23」にやまがた緑環境税に関する広告を掲載する。

広告掲載誌：月刊山形ZERO☆23（株式会社アイ・エム・シー 発行）  
広告掲載号：2016年9月号（平成28年8月27日発行）  
広告スペース：裏表紙（縦270mm×横184mm）  
発行部数：14,000部

### 3 成果と課題

#### 【成果】

購読者の多くが若年層であるタウン情報誌「月刊山形ZERO☆23」に広告を掲載し、やまがた緑環境税の認知度の低い若年層への重点的な周知を行うができた。

#### 【課題・対応】

引き続き、本税の認知度向上に向けて、認知度の低い若年層を主対象として県民への広報に取り組んでいく必要がある。

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成28年度やまがた緑環境税広報啓発事業の取組事例】

やまがた緑環境税について、購読者の多くが若年層であるタウン情報誌「月刊山形 ZERO☆23」に広告を掲載し、本税の認知度の低い若年層を主対象として県民に周知を行う。(2016年9月号(平成28年8月27日発行)に掲載)

【参考】「月刊山形 ZERO☆23」広告原稿(原寸サイズ:縦270mm×横184mm)

山形県

県民みんなで支える森づくり

### 県民みんなで支える森づくり

目指すべき森林

森林整備 小学校での森林環境学習 森のホームステイ

## やまがた緑環境税

荒廃のおそれのある森林の整備や、県民参加による森づくり活動に取り組みごとなどを目的として、県民の皆様から広くご負担いただいております。

税額/個人…年1,000円 法人…年2,000円～80,000円(資本金等の額による)

県民参加の森づくりイベント

開催日	イベント名	場所
9/17(土)	おきたま森の感謝祭2016	まほろば古の里歴史公園(高森町)
9/24(土)	村山地域森の感謝祭2016	大山自然公園(大江町)
10/15(土)～10/16(日)	庄内森とみどりのフェスティバル(鶴岡会場)	小真木原公園(鶴岡市)
10/23(日)	庄内森とみどりのフェスティバル(酒田会場)	酒田市中町商店街(酒田市)
10/22(土)～10/23(日)	第26回山形県林業まつり	山形県総合運動公園特設駐車場内(天童市)

木工体験や森のホームステイなど楽しい企画が盛りだくさんです!ご家族等でお気軽にご来場ください!

詳しくは県ホームページをご覧ください ▶ やまがた緑環境税 検索